

活動記録書

開催日： 令和 4 年 1 月 6 日(木) 天候 雪	開催テーマ： レトロな通りと鎌倉の福神巡り (※天候不順で当初計画から変更)
開催場所： 鎌倉市	記入者： 杉山 茂
参加人数： 会 員 20 名 ビジター 2 名 計 22 名	
実施内容 (実施の項目、方法、効果・成果、宿題 など)： <p>コース： 鎌倉駅西口ー御成通りー由比ガ浜大通りー御霊神社ー長谷寺</p> <p>当初の設定コースはテーマ「霊峰富士を仰ぐ」目的があり稲村ヶ崎を探訪する予定であったが、天候が富士を仰げる状況でなくなったため、稲村ヶ崎探訪は中止とした。</p> <p>令和 4 年最初の探訪、小雪が舞いはじめた鎌倉駅西口を出発した。</p> <p>最初の立ち寄り先、御成通り中程にある旧安保小児科医院、大正 13 年に建てられ平成 7 年まで小児科医院として使用されていた。三方に設けられた切妻屋根など華やかな外観であることから景観重要建物等に指定されている。</p> <p>由比ガ浜大通りに入り六地藏、鎌倉時代この地の近くに刑場があったといわれ、処刑された人の霊を弔うため刑場跡に地藏を祀ったのが始まりで、後に現在地に移されたようである。現在ある像は大正時代に造立されたもの、お地藏さまもコロナに感染しないように紅いマスクを着用されていた。</p> <p>六地藏から先、信号機のある交差点の脇に古い小さな石塔が建っている、塔之辻である。幼い我が子を驚にさらわれた父母は探し求めたが見つからず、散らばった骨片・肉片を見つけては我が子のものではないかと、その場所に塔を建て供養したと言い伝えがある。鎌倉には他にもあったといわれているが、現在塔のある場所はここだけである、道標ではないかとの説もある。</p> <p>この交差点に接している建物が寸松堂、昭和 11 年店舗併用住宅として建てられ現在も使用されている、全体が寺院建築と城郭建築が合体したように建てられ、この地のランドマーク的存在から景観重要建物等に指定されている。</p> <p>脇道に入り吉屋信子記念館。遺言により鎌倉市に寄贈され、生前使われていたままの状態で見守られている。女性の文化教養活動の場所として活用されている。</p> <p>大通りに戻り主馬盛久の頸座。平家の重臣であった盛久は頼朝の命により捕らえられ、処刑される時奇跡が起こり処刑を免れた、処刑するとき使う敷皮を敷いたところといわれている。</p> <p>脇道に入り染谷太郎太夫時忠邸跡。染谷太郎太夫時忠は関東八カ国の総追捕使として関東一帯を治めていたといわれ、由井(比)の長者ともいわれたと伝えられているが、定かではない。近くに長者久保という地名があり時忠の屋敷跡といわれている。</p> <p>本降りとなった雪のなかテーマ「鎌倉の福神」を祀る御霊神社に到着。御霊神社は祭神鎌倉権五郎景政を祀る本殿の他、数社の境内社と共に福祿寿が祀られている。</p> <p>大黒天を祀る長谷寺は、浄土宗のお寺本尊は十一面観世音菩薩。本尊造立 1300 年記念行事が行われている。手に触れられる大黒天であると知られているがコロナ禍のため触れることは禁止となっている。</p> <p>雪景色となった長谷寺で今回の探訪は終了となり解散した。</p>	
参加者の状況・意見など： 天候不良が原因で新年の例会が不本意な結果となってしまい残念であるが、滅多にない寺院の雪景色を観たことを成果としても良いのではないかと。寒い雪のなか事故もなく終了できて何よりであった。	
次回の予定： 2 月 3 日(木) 14 時 金沢公会堂多目的室 「五木寛之 百寺巡礼」DVD、「上行寺東遺跡」YouTube	